



大松台

令和6年6月13日発行号



〒206-0034 東京都多摩市鶴牧6丁目4 TEL 042-337-4010

すべての子供が幸せになる学校

校長 森田 康之

～ 校長室の役割 ～

多くの学校には校長室というものがあります。

一人の校長に一つの校長室が与えられています。

校長になったとき、「学校の中で、一人のためだけの部屋があるのは校長室だけだ。どうして校長には校長室が与えられているのだろう」と考えました。そして、校長室を自分一人のものだけにするのはなんだかもったいないなあと考えるようになりました。

そして、休み時間は子供たちに校長室を開放することにしました。

いま、20分休みと昼休みには、2・3年生を中心に、10名前後の子が校長室に遊びに来ています。最近は、1年生も遊びに来ています。

また、何かの理由で教室に入れなかったり、クールダウンのためだったり、授業中に子供が校長室にいることも、大松台小学校では、たまにですがあります。

もっと、校長室を有効活用しようと考えて、これから2つのことに取り組もうと思っています。

ひとつは、「学習に躓いた子が、躓いた部分を解消するための場」とすることです。躓いた部分の解消のためだけであれば、1・2時間教室から離れることにはなりますが、校長室で個別に学習することで、躓きを解消できるのではないかと考えます。

もちろん、その必要があると担任が判断した場合は、事前に児童本人と保護者に相談してからすすめます。

ふたつめは、「保護者にも校長室を活用していただく」ということです。

保護者のみなさんが、学校に何か相談したり、要望を伝えたりする際に、「こんなこと相談していいんだろうか」「まだ学校に相談するのは、早いんじゃないか」「こんな要望をしてもいいのかな」「こんな心配をしているのは自分だけだろうか」など、いろいろなことを考えられているのではないかと想像しています。

そこで、心配の種が小さいうちに、保護者同士でその心配の種について話す場として、校長室を使っていたくのはどうだろうと考えました。

題して“Café 校長室”。

挽きたてのコーヒー専門店とはいきませんが、麦茶を準備してお待ちしています。

第1回 Café 校長室

6月19日(水) 10時30分から11時30分まで開催

終わりに、5・6年生の調理実習では、たくさんの保護者のみなさんに子供たちの活動を見守っていただいています。ありがとうございます。感謝申し上げます。

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。